



横浜市立恩田小学校 学校だより 5月号

発行 平成31年 4月26日



安心してすごせる学校に

校長 古屋 澄人

正門横のツツジがピンクや赤のきれいな花をつけ、子どもたちの登校を見守ってくれています。また、カツラの木のかわいいハート型の葉が目によいです。先日、5年生の子どもたちが校長室に「虫を見させてください」と訪れました。私からは特に虫を見においでとアナウンスをしていなかったのですが、ちょうど「ゴマダラチョウ」の幼虫を飼育していたのでそれを子どもたちに見せながら、「ピカチュウに似ているでしょ」と紹介しました。校舎内外においても、これからますます植物や生き物との触れ合いが楽しみになってくる季節となります。

さて、本校では重点的な取組の一つとして「豊かな心の育成」に向けて人権尊重の「だれもが」「安心して」「豊かに」の視点で教育活動を進めています。授業づくりにおいては、「わかった」

「できた」と感じられ、子どもたちが「安心して」自分を表現できる環境や機会を作っていきたいと思えます。そのためには、子どもたちが友達の話に耳を傾け、仲間にも認められる体験をすることが大切だと考えています。また、子どもたちが「安心して」生活できるように、「あんしん・あんぜん・アンケート」を毎月実施します。担任が子どもたちの心情や生活状況を見とったり、子どもたち自身の思いや願いを発信する手立てとして活用したりして、子どもたちへの指導や支援に生かしていきます。懇談会のおりに「子どもたちの安全を最優先するために(A3用紙)」を配付いたしましたが、ご家庭でもご協力いただくと同時に、気になることがありましたら学校へご相談いただけますようお願いいたします。

4月は、各学年の授業参観・懇談会に多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。各担任・担当の紹介、1年間の学年の目標や行事予定、育てたい子どもの姿などの説明があったと思えます。また、PTAの委員の選出にもご協力をいただきましてありがとうございました。お忙しいとは思いますが、PTA活動にもご協力いただき、学校と家庭、そして、地域の皆様と連携を取りながら子どもたちのことを見守っていただければと思います。また、先日、「つながり」

「ふるさと」(学校ボランティア)募集のお知らせを配付いたしました。できる範囲で結構ですので、是非ともボランティアにご登録をいただき本校の教育活動の充実に向けてご協力をいただきますようお願いいたします。



<ゴマダラチョウの成虫>



<ゴマダラチョウの幼虫>